

交通安全教室（6月22日～24日）

登下校時のルールや災害時の行動など、安全に関する指導に各学年取り組んできました。

今回は、市民生活課やくしろバスの方々をお招きして、交通安全ルールを改めて確認するとともに、「どんなところに危険が潜んでいるのか」「事故につながりやすい行動は何か」などを、ドライバーや周囲の歩行者の視点から想像したり考えたりしました。

ご家庭でも、歩く時や自転車に乗る時に、身の回りに隠れている危険について、話題にしていただけますと幸いです。

<1年生～紙芝居を見ながら、横断歩道の歩行について考えています>



<2年生～自転車が通る道、歩道と車道の区別について確認していました>



<3年生～ビデオを観ながら、危険が潜む場所や状況を想像していました>



<4年生～「車から見えない場所（死角）」について学びました。子供たちは「死角」に隠れています>



先生（ドライバー）が
目隠しをしている間に…



死角に潜んでいた
子供たちがこんなに！！
ドライバーからは
見えないそうです。

<5・6年生～雨天のため、バスを活用した体験はできませんでしたが、ドライブレコーダーの画像を基に、危険な自転車の乗り方や急ブレーキが必要となる時について説明していただきました>

